

2022年3月28日
中部電力株式会社

第1035回 原子力発電所の新規規制基準適合性に係る審査会合 ご指摘事項について

1 ご説明内容

○浜岡原子力発電所 敷地の地質・地質構造（コメント回答）

2 ご指摘事項

<H断層系の活動性評価はどの断層でも代表できることについて>

- ① 現地調査に向けて、以下の資料を用意すること。
 - H断層系のデータを、落差認定に用いた凝灰岩も含め、断層ごとに整理したデータ集。
 - 陸域のH断層系（H-1～H-9断層）を、すべて記載したH断層系分布図（鉛直断面図）。

<H-9断層の最新活動時期について>

- ② BF4地点の泥層と、古谷泥層より新しい時代の地層（陸成泥層、笠名礫層）の違いを示し、BF4地点の泥層の堆積年代の説明性向上を図ること。
なお、BF4地点極近傍の礫層を笠名礫層相当とする評価については、笠名礫層に関する知見等を整理したうえで、その妥当性を示すこと。その際、BF2地点については、同地点付近に古谷泥層が分布するという知見との関係を説明すること。
- ③ BF4地点の泥層と古谷泥層との対比については、以下の観点を踏まえ、古谷泥層の知見及び個別調査結果を総合的に勘案し、全体として整合が取れていることが分かるように説明を行うこと。
 - BF4地点の泥層の層相について、古谷泥層全体の分布や層相の特徴、堆積環境についての知見を整理したうえで、その成因や堆積環境、古谷泥層の堆積史の中での位置づけを明確にするなど、より詳細な説明を行うこと。
 - BF4地点の泥層から微化石が比較的検出されにくい要因について、より詳細に考察するとともに、その要因を風化とするのであれば、風化に関連したX線回折分析結果に対する考察とも整合の取れた説明を行うこと。
 - 変成岩・火成岩、Mn成分に富むざくろ石、放散虫化石を、泥層が海水流入環境で堆積したとする根拠とするのであれば、これらが再堆積により陸から泥層中に混入したものではないとする説明を補強すること。
 - 泥層中の礫形状の対比にあたっては、球形度だけでなく他のパラメータによる検討も行うこと。

以上